



2018年8月8日

経営行動科学学会 研究会のお知らせ

【テーマ】 人事・採用における新技術の展開と将来展望

エントリーシート評価にAI（人工知能）が活用されたり、ウェブ面接の音声自動記録が進むなど、人事・採用分野においては、これまでなかった新たな技術導入が進んでいます。今回は、人事・採用に関連する新技術について、産学連携等を通して開発をし、産業界への導入実績がある事業者の方々から話題提供をいただき、質疑応答・討議を通して、新技術が人事・採用に及ぼす将来の展開を検討したいと思います。

（企画者 経営行動科学学会長 立命館大学 高橋 潔）

- 報告1 「声から情動・ストレス・抑うつ状態を分析する音声病態分析感性制御技術」
大塚寛氏（PST株式会社 代表取締役社長）

PST（Pathologic condition analysis and Sensibility Technology: 音声病態分析感性制御技術）は、声から情動、ストレス、抑うつ状態を分析する技術です。東京大学大学院医学系研究科社会連携講座で臨床が進む技術をもとに、分析システムを産業界に導入しており、今回はその技術・システムの概要、導入事例等を話題提供いただきます。

コメンテータ 高橋 潔（立命館大学総合心理学部）

- 報告2 「企業適合度を測定するマルコポーロシステム」
須古勝志氏（株式会社レイル 代表取締役社長）

マルコポーロは、人材採用・配置・抜擢に活用可能な検査システムで、特定の個社企業の求める人材要件をモデリングできるという特徴があり、産業界に導入され始めています。教育工学の研究者を代表者にした未来検査研究所を設立し、開発協力を行っています。今回はその技術・システムの概要、導入事例等を話題提供いただきます。

コメンテータ 鈴木智之（立命館大学大学院, wealth share株式会社）

【会期】 2018年9月1日（土）15:00～17:00（サピアタワー3階にて受付 14:45～15:00）

【会場】 立命館大学東京キャンパス 教室2（JR東京駅日本橋口隣り サピアタワー8階）
東京都千代田区丸の内1丁目7-12 サピアタワー8階
<http://www.ritsumeai.ac.jp/tokyocampus/access/>

■ 参加費無料 （定員30名 先着）

【参加申込方法】

本会員の方のみ参加可能です。参加を希望される方は、氏名と所属を明記して、以下連絡先まで事前にメールで予約をしてください。

土曜日の入館管理の都合上、事前の申込みが必要になります。30名限定での完全予約制とします。定員に達した場合には、ご希望に添えない旨の連絡を差し上げることがあります。

メール予約申込み先：鈴木智之（gr0367hv@ed.ritsumei.ac.jp）

【当日の入館方法】

参加受付をサピアタワー3階に設けております。サピアタワー1階エントランスにあるエスカレーターで、3階受付までお越しくください（エスカレーターの降着場所、スターボックスのあるフロアが3階です）。

3階受付で入館手続き後にお渡しする「入館用ゲストカード」でゲートを通り、ゲート右側にある3階から低層階用エレベーターで8階にお進みください。

以上